

スーパー耐久シリーズ2020参戦体制発表

2020年2月27日

バースレーシングプロジェクト(以下、BRP)は、2020年スーパー耐久シリーズ(以下、S耐)に、新型「PORSCHE 718 Cayman GT4 Clubsport Competition Manrhey-Racing」(以下、PORSCHE 718 Cayman GT4 MR)を国内初導入し、参戦体制を発表致します。

BRPでは、2019年よりスーパー耐久にて新設された、ヨーロッパで非常に注目度の高いFIA GT4の参戦クラスである、ST-ZクラスにMercedes AMG GT4で参戦し、テスト参戦でありながらも、2019年シリーズランキング3位の好成績を取めました。

2020年からは参戦体制を大きく変更し、ポルシェジャパンとマンタイ・レーシング(ドイツ)のサポートを受けて、新型PORSCHE 718 Cayman GT4 MRを国内初導入し本格的に参戦する事を決定しました。

昨年から体制は変化し、大きなチャレンジとなりますが、1年間のAMG GT4での運用で、蓄積した経験と、ST-TCRクラスチャンピオンの実績を基に、ST-Zクラスにおいてもシリーズチャンピオン獲得を目指しチャレンジしていきます。マンタイ・レーシング(ドイツ)から車両・パーツは既に届いており、2月29日のS耐富士合同テストに参加し開幕戦に備えます。

| | |
|------------|--|
| 参戦車両 | PORSCHE 718 Cayman GT4 MR |
| カーナンバー | No.19 |
| エントラント | バースレーシングプロジェクト【BRP】 |
| 監督 | 上田 明 |
| マネージャー(庶務) | 西島 浩一 |
| ドライバー | Aドライバー：奥村 浩一 Bドライバー：松本 武士 Cドライバー：塩津 佑介 Dドライバー：福田 幸平 |
| サポート | ポルシェジャパン株式会社(東京) マンタイ・レーシング(ドイツ) |

BRP代表 奥村浩一のコメント

2019年はST-TCRクラスでシリーズチャンピオン獲得し、これによりST-TCRクラスへの参戦は終了し、平行してテスト参戦を行っていたST-Zクラスに本格的にフルエントリーし、再び3年間のプロジェクトでシリーズチャンピオン獲得目指しチャレンジを開始致します。

ドライバーに新人の塩津佑介選手と、ニュル24hでもケイマンをドライブするポルシェマイスターの福田幸平選手を起用し、車両もドライバーも大きな新しいチャレンジで2020年のS耐を戦って参りますので、是非皆様ご支援・ご声援をお願い致します。



| | | |
|-----------|--------------|--|
| ■ 車両概要 | Machine | : PORSCHE 718 Cayman GT4 MR |
| | Engine | : 3,800cc six-cylinder mid-mounted boxer |
| | Transmission | : 6-speed PDK |
| | Power | : 425ps/7,500rpm |
| | Torque | : 425Nm/6,600rpm |



※順不同